



日本エアロゾル学会主催 第19回 エアロゾルシンポジウム

バイオエアロゾルの基礎と その環境影響

日時: 2025年7月15日(火) 16:00-17:30
開催方式: 完全オンライン(要事前登録)
参加費: 無料
参加登録は以下のリンクから

Sponsored by



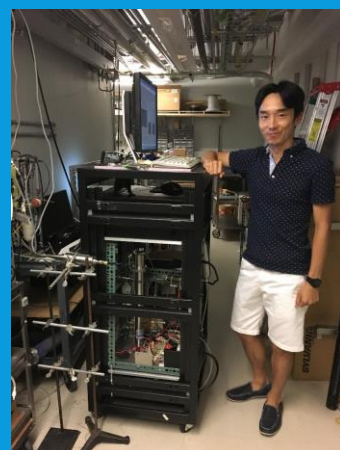
<https://sites.google.com/view/jaast-aerosol-symposium/home>

第19回エアロゾルシンポジウムは、日本エアロゾル学会が主催するオンラインシンポジウムです。学会員の資格を問わずどなたでも参加できます。今回のシンポジウムは、東京ダイレック株式会社様 (<https://www.t-dylec.net/>) のご支援により開催します。

講師: 金沢大学 環日本海域環境研究センター
准教授 松木 篤

主な経歴

2004年 博士(理学) (名古屋大学)
2006年 日本学術振興会海外特別研究員
(仏) プレース・パスカル大学 物理気象研究所
2011年 日本エアロゾル学会奨励賞
2015年 文部科学大臣表彰 若手科学者賞
2022年～ 日本エアロゾル学会国際交流委員



歴史的に、エアロゾル研究は微粒子の物理的・化学的な特性の理解や粉体工学的な応用研究が先行する形で発展を遂げてきました。しかし、観測技術の向上や生物学的なアプローチが取り入れられるようになり、大気中には生物由来のバイオエアロゾル(細菌、菌類、ウィルスや花粉など)も多く存在し、我々の健康や地球環境に対して様々な影響を及ぼしていることが明らかになりつつあります。本公演では、近年のエアロゾル研究においてホットなトピックの一つとなっているバイオエアロゾル研究の入門的な内容に加えて、演者がこれまで関わった大気観測に基づく研究事例を紹介し、バイオエアロゾルと気候との関わりについて紹介します。